



令和元年度

南小だより

川越市立霞ヶ関南小学校

学校だより 第5号

□令和元年7月19日

□児童数：224名

(R元.7.19 現在)

【学校教育目標】○やる気 ○思いやり ○げん気

～子供たち一人一人が、学ぶ楽しさ・生きる喜びを実感できる学校～

□校長：武蔵 昌行

新しい友達、新しい先生、新しい教室でスタートした1学期も、本日で終了しました。68日間の授業日となりましたが、子供たちは日々元気に、楽しく学校生活を送っていました。これも保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援・ご協力のおかげです。改めて、御礼申し上げます。

明日より、44日間にわたる夏休みが始まります。夏だからこそ、長期休業中だからこそできる様々な体験を通して、心にたくさんの栄養を与えてください。2学期の始業式に、心も身体も一回り大きくなった子供たちに会えることを楽しみにしております。

来学期も引き続き、学校教育活動へのご支援・ご協力の程、宜しくお願いいたします。

通知表をもとに、新たな目標の足がかりに…

本日、全児童に「通知表」を配布しました。

「通知表」は、1学期の学習や行動の様子について記しています。学習の様子では、学習した内容について3段階（第1学年は2段階）で評価しています。

通知表を渡した際、○の数を数えて一喜一憂している子供の姿を見かけることがあります。喜んでい子、残念がっている子、様々な思いで受け取っていることでしょうか。しかし、大事なことは○の数ではなく、**結果から「できたこと」と「もう少し頑張らなくてはならないこと」を把握すること**です。そして、結果の要因を振り返り、成果と課題を明確にして、今後の取組を考えていくことです。

今回の評価は、現在の結果です。この結果の受け止め方次第で、今後の伸びも変わります。

■成果のあった項目の取組は2学期以降も継続し、

■課題となった項目については夏休み中に復習して課題を補っていく。

このように考え、実行していくことにより、さらに成長していけるはずですが、各ご家庭におかれましては、担任からの通信欄も含め、通知表を結果としてだけ捉えるのではなく、今後お子さんが成長していくための1つの道標としてご活用ください。そうすることで、「生きた通知表」になると考えております。

また、第4学年から第6学年では、個人面談の際に「埼玉県学力・学習状況調査個人結果票」を配布します。配布する資料には、数値による結果と、今後に向けてのアドバイスが記されています。各項目をご覧ください、復習する内容や、今後の学習方法を考える手立てとしてご活用ください。尚、第5・6学年は、「1年前の自分と比較した学力の伸び」を確認することができます。学習への取り組み方を振り返るよい資料となりますので、併せてご活用ください。

■学力調査の結果票は、必要なときに振り返れるようにするため、保管をお願いします。

「通知表ファイル」の最後の頁に入れておくと、わかりやすく保管できます。

充実した夏休みをお過ごしください!!